



北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りをもち、まちのためによりことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



今年も残すところわずかとなりました。今年の漢字は「金」。子どもたちの成長も目を見張るものがあり、全員に「金メダル」をあげたいと思います。12月20日の保護者会では、いろいろお話をさせていただきたいと思っております。有意義な時間になりますようよろしくお願いいたします。

今年も、ご家庭や地域の方々には、様々なことにご協力・ご支援いただきまして、本当にありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

朝礼の話より（人権の話）

12月4日（日）から10日（土）は人権週間でした。人権週間のテーマは「考えよう相手の気持ち、未来へつなげよう違いを認め合う心」です。人権とは「一人一人が楽しく生活する権利。自分でその権利を守らなければならないし、他の人からそれを妨げられてはならない。」ということです。一人一人、みんな顔も性格もできることも違ってきます。世の中には、子どもも老人も障害を持っている人もいます。お互いが相手の気持ちを考え、違いを認め合うことができる社会や学校を目指していきたいです。

★こんな本を紹介しました。

「One」・・・レッドはいじめっこ。ブルーや他の色をいじめ、どんどん大きくなっていく。そこへ、1（One）がやってきて、そんなレッドに「いじめはだめ。」と言ってくれる。そのうち、他の色も勇気を出して・・・

「しらんぷり」・・・「どんちゃん」へのいじめを見て何とかしたいのに、何も言えないぼく。いじめはどんどんエスカレートして、ぼくにもいじめが・・・

「カクン」・・・まんまる家族の中で一人だけ四角い「カクン」。そのカクンが大活躍・・・

挑戦！ 「とべたよ、跳び箱」



低学年体育出前授業「とび箱」

今回は、他の学校への公開も兼ねた授業でした。簡単で分かりやすい言葉で跳び方や注意点を説明し、動きの「音」をイメージさせた指導のおかげで、どんどん上達する子どもたち。だれも怖がることなく、果敢に挑戦する姿がすばらしかったです。授業後、「スマイルINGスポーツクラブ」の井上先生から、「子どもたちのやる気と運動神経がすばらしい。いくつも学校へ行っているが、こんなに意欲的に挑戦している子どもたちはいない。」というお褒めの言葉をいただきました。次回は12月15日、最後の出前授業です。

「挑戦する」「失敗を恐れない」心は、特に本校で育てていきたい心です。何度も何度も挑戦することで、子どもたちは確実にたくさんのことを自分のものにしていきます。

いのうえ先生のじゅぎょうは、とてもたのしかったです。もっともっとたいいくをすきになりたいです。（2年男子）

見る・聞く・体験する校外学習



知事室



模擬裁判



☆6年生は、社会科の校外学習で、県庁、裁判所、子ども歴史博物館へ行きました。県庁では、知事室や県会議場を見せていただき、福井の食や国体、知事の仕事、災害の時の対応などについて話を聞きました。また、裁判所では、弁護士役・検事役・裁判官役になって模擬裁判を行いました。緊張気味の子どもたちです。

☆5年生は、12月9日に県の「ふれあい子供スクール」事業で、県立音楽堂に行きました。「オーケストラの音の響きがすごかった。」と感想を述べていました。本物の力はすばらしく、確実に子どもたちの心をとらえていきます。☆12月13日には、FBCと福井新聞社へ行きました。FBCで、スタジオに立ったり、新聞社で原稿の作り方を聞いたりして、「情報」を伝えるための工夫や苦労を学びました。これから、テレビや新聞を見るとき、今までとは違った見方ができるかもしれませんね。

☆4年生が、百寿苑でお年寄りと交流しました。写真は、風船ゲームをしているところです。いろいろなゲームや合奏などで、楽しい時間となりました。お年寄りの方々にも喜んでいただき、うれしそうなお子どもたちです。



☆4年生は、社会科の校外学習で「パピルス館」と「そば道場」へ行きました。「パピルス館」では、紙すきを体験しました。「そば道場」では、自分たちが打ったそばをぺろりと平らげ、大満足でした。

